

手話付きおはなし会

練馬区立光が丘図書館 編

実践事例	
1	対象(年齢・学年)等 : 聴覚障害児・健常児(幼児向け)
2	実施時期 : 毎月第3土曜日
3	概要 : 聴覚障害児および健常児(幼児)を対象に、よみきかせやストーリーテリング、手話の歌などを練馬区聴覚障害者協会(2人)と読み聞かせボランティア(1人)によるおはなし会。健常児の手話の理解と聴覚障害児の子供読書推進につなげる。
4	内容 平成23年10月15日(土) ① 詩 「そら」 ② 手話のおはなし 「さんねん峠」 ③ 絵本 「ソフィーはとってもおこったの！」 ④ 手話の歌 「とんぼのめがね」 ⑤ 絵本の紹介
5	参加者の反応 天候が悪く参加者は11人と少なく、今回は聴覚障害児の参加はなかった。健常児の子供たちは、おはなしをよく聞いていたが、手話の歌は、最初参加しない子供たちもいた。繰り返し行ったところ、一緒に行うようになった。
6	連携した諸機関 練馬区聴覚障害者協会(東京都手話通訳等派遣センターの職員を含む)、 光が丘図書館読み聞かせボランティアねこの会